

JR線のみ利用した場合は、【様式第5号の1】を提出してください。  
 (例:大人10人で、木次駅から宍道駅を経由し伯備線を利用してJR  
 特急で岡山駅まで移動し、同行程で木次駅まで移動する場合)

様式第5号の1 (第9条関係) JR線のみ利用した場合

JR木次線利用促進事業補助金交付申請書兼実績報告書

木次線利活用推進協議会 会長 様

申請日 令和〇年〇月〇日

①申請者 (又は代理人) 旅行会社等の場合は、 会社名と施設代表者名 等を記入	住所	〇〇 市・郡 〇〇 町 〇〇番地
	氏名	●●太郎 電話番号(担当 ) 〇-〇-〇
②利用者 ①と同じ場合は記入不要	住所	市・郡 町
	氏名	電話番号

令和〇年〇月〇日付け 木次線利推協交第〇号 で内示のあった事業について、以下の  
 とおり実施したので、JR木次線利用促進事業補助金交付要綱第9条の規定に基づき提出する。

③利用目的	<input type="checkbox"/> 旅行 <input type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研修 <input type="checkbox"/> 遠足 <input type="checkbox"/> 部活動 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
④JR利用 区間等*	J R 利用 1	利用日 〇月〇日 利用列車 <input checked="" type="checkbox"/> 普通列車 <input type="checkbox"/> あめつち <input checked="" type="checkbox"/> その他(特急やくも〇号) 利用区間 (乗車) 木次 駅 (〇時〇分発) (降車) 安来 駅 利用者数 (大人) 10 人、(子ども) 人、(幼児・乳児) 人 (1) 乗車券料金 11,700 円 (2) 特急券料金 12,900 円 合計(1)~(3) (3) 指定席料金 円 24,600 円【A】
	J R 利用 2	利用日 〇月〇日 利用列車 <input checked="" type="checkbox"/> 普通列車 <input type="checkbox"/> あめつち <input checked="" type="checkbox"/> その他(特急やくも〇号) 利用区間 (乗車) 安来 駅 (〇時〇分発) (降車) 木次 駅 利用者数 (大人) 10 人、(子ども) 人、(幼児・乳児) 人 (1) 乗車券料金 11,700 円 (2) 特急券料金 12,900 円 合計(1)~(3) (3) 指定席料金 円 24,600 円【B】
	J R 利用 3	利用日 月 日 利用列車 <input type="checkbox"/> 普通列車 <input type="checkbox"/> あめつち <input type="checkbox"/> その他 ( ) 利用区間 (乗車) 駅 ( 時 分発) (降車) 駅 利用者数 (大人) 人、(子ども) 人、(幼児・乳児) 人 (1) 乗車券料金 円 (2) 特急券料金 円 合計(1)~(3) (3) 指定席料金 円 円【C】
	補 足	

利用された  
列車をご選択  
ください。

利用された目的に適する  
ものをご選択ください。

小数点以下の端数は  
切捨てとなります。

⑤補助金申請額	$(【A】 + 【B】 + 【C】) \times 100 / 110 = \underline{\underline{44,727}}$ 円 (税抜額・小数点以下端数切捨て)【D】		
	$【D】 \times 1 / 2 = \underline{\underline{22,363}}$ 円 (申請額・小数点以下端数切捨て)		
⑥振込先 (利用者)	金融機関名	銀行・信用金庫 農協	本店・支店 所
	口座番号	普通 ・ 当座 (	)
	(口座名義人か な) 口座名義人氏名	(	)

補助金の振込先を記入してください。

実績報告時には次の書類の提出が必要となります。

- ①JR 木次線利用促進事業補助金交付申請書兼実績報告書(本書)
- ②JR 運賃を支払ったことが分かる領収書の写し(乗車区間のわかるもの)  
→例を参考にして提出していただきますようお願いします。